



学校新聞 号外

編集・発行
豊橋市立嵩山小学校
 〒441-1111 豊橋市嵩山町宮下 78-1
 電話 0532-88-0008 FAX 0532-87-1015
 URL <http://www.toyohashi-c.ed.jp/suse-e/>
 E-mail suse-e@toyohashi.ed.jp

学校教育目標
 ひとりひとりが
 すすんで学び
 心ゆたかに
 たくましく生きる

令和3年度 第1回「学校教育活動アンケート」にご協力いただきありがとうございました

なかなか収まる気配がない新型コロナウイルス感染症です。本年度は、緊急事態宣言発出やまん延防止適応措置が繰り返される中ですが、4月から7月までは、休業することもなく、授業は実施できました。しかし、遠足の延期やふれあい交流会中止、毎日のマスク着用や手指消毒の徹底等、なかなか日常を取り戻すところまでは、遠く至っていないのが現状です。

こうした中でも、子どもたちにとって価値ある学習活動は何かを探り、できる範囲で実践を重ねてきました。

活動に対する評価として例年と同様に7月、教育活動アンケートを実施しました。ご多用の中、アンケートへのご協力ありがとうございました。(回答結果は裏面をご覧ください。)貴重なご意見を今後の学校での教育活動に活かしていきます。

アンケートの提出率が上がらなかったため、昨年度後期より、回収箱での回収を断念せざるを得ませんでした。各学級にて匿名性を維持しながらも提出状況を確認しながら回収をしました。おかげさまで、今回は、54世帯すべてのご家庭より回答をいただきました。

今回の分析の詳細は、本校HPに掲載します。本紙では概要についてお伝えします。



GIGA タブレットをもって、正宗寺見学(3年)

回答結果より・・・

例年と同様に昨年度の同時期のデータとの比較で分析を行いました。

「学校の教育活動全般に対する取り組み」において、以下の項目について成果を感じる評価をいただきました。

2 体験活動 5 縦割り活動 6 体づくり 10 地域との関わり

コロナ禍ですが、「できる活動は実践する」という目標を掲げ、体験活動や地域との関わりを大切に、教育活動を行ってきました。農業ボランティアの皆様のおかげで、米、イモの栽培は順調に実施できました。ふれあい交流会は中止となりましたが、筆づくりは何とか実施することができました。「縦割り活動」では、長縄はできませんでしたが、短縄チャレンジをだるま班内で励まし合って取り組む姿に、子どもたちの成長を感じることができました。

昨年度と比べて厳しい評価をいただいた項目です。

1 共感できる場面 9 情報発信

昨年度より「共感」をテーマに授業実践を行っています。コロナ禍ゆえに、グループ活動の制限や常時前向きの机配置など、制約されることが多く、思うように話し合いができませんでした。今後は、マスク越しでもわかるように「聞く」スキルの向上に重きを置き、取り組んでいけたら

と考えています。

イベントの中止や延期があい次ぐ中、学習活動の広報が十分ではなかったとのご指摘を受けました。

アンケート裏面の「児童の様子・学級の教育活動」では、児童と保護者、保護者と職員のコミュニケーションが十分ではないという結果が見えてきました。コロナ禍で保護者が来校する機会や、子どもたちが家庭で語りたくなるようなイベントが減ったため、こうした結果となったと分析できます。

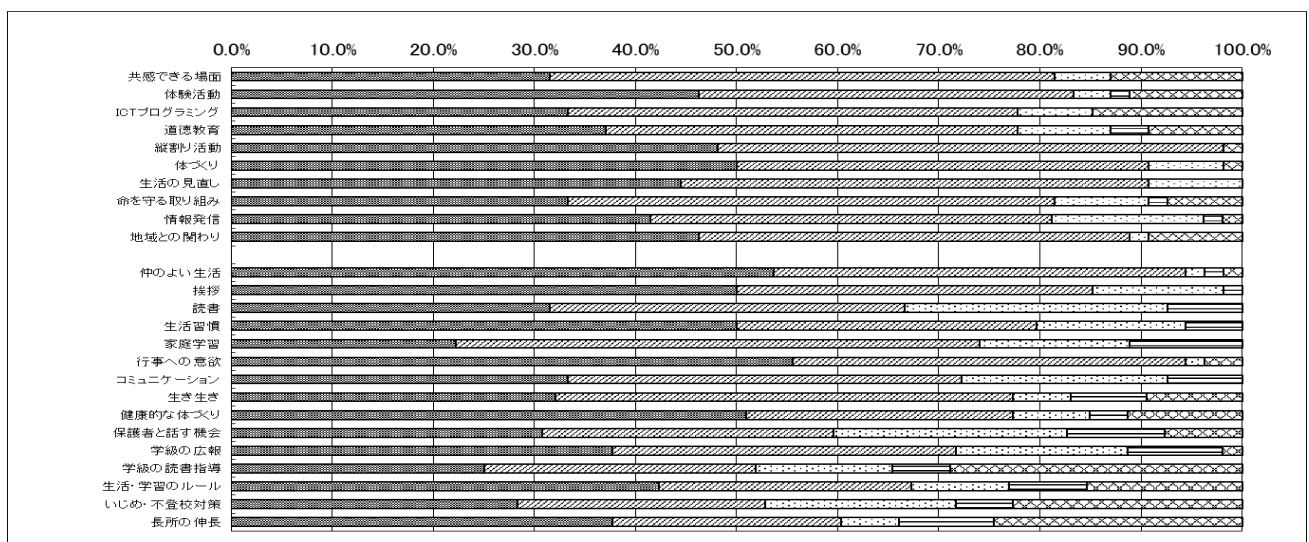
これらのことから、何気ない日常の様子をしっかり広報し、機会が少なくても学校の様子が保護者に伝わるよう努めていかなくてはと考えました。

GIGA タブレットの活用が本格的に始まりました。なかなか数値が上がらない「12 家庭学習」ですが、タブレットを使って行う学習が、家庭での取り組みを価値あるものにし、主体的な学びにつながるよう、活用法を研究していかななくては、と思います。

8月の感染急拡大を受け、オンライン授業などの取り組みが現実味を帯びてきました。今後も家庭でのご協力が必要です。引き続きご支援をお願いします。

令和3年度 7月実施 学校評価アンケート（保護者）集計表

設問	テーマ	学校の教育活動全般に対する取り組み	回答割合				
			十分	おおむね	やや不十分	不十分	わからない
1	共感できる場面	子どもたちの学びたいという思いを大切に、友達と考えを伝えあうことで共感できる場面を作り、考えを深めようと努めている。	31.5%	50.0%	5.6%	0.0%	13.0%
2	体験活動	地域の教育素材をもとにした実体験を大切に、感性や人間性を育み、体験を言葉にすることで言語活用能力を養っている。	46.3%	37.0%	3.7%	1.9%	11.1%
3	ICTプログラミング	思考を深める図表、プログラミングのソフトや教材を有効に活用し、論理的な思考力を高める学習活動を展開するよう努めている。	33.3%	44.4%	7.4%	0.0%	14.8%
4	道徳教育	思いやりをもって人に接する態度を奨励したり、一人一人の意見を大切に道徳授業を行ったりすることで道徳的実践力を高める取り組みを行っている。	37.0%	40.7%	9.3%	3.7%	9.3%
5	縦割り活動	だるま班（縦割り班活動）の活動を通して、集団の中で自分の個性を活かし、役割を果たすことができる人間関係の育成を行っている。	48.1%	50.0%	0.0%	0.0%	1.9%
6	体づくり	体育的な行事（運動会・マラソン大会等）や青空タイムの設定などで外遊びの奨励を通して、子どもたちの健康な体づくりに力を注いでいる。	50.0%	40.7%	7.4%	0.0%	1.9%
7	生活の見直し	生活点検「スマイルチャレンジ」やメディアコントロールを通して、自らの生活を見直し、健康的に改善していくとする態度を育んでいる。	44.4%	46.3%	9.3%	0.0%	0.0%
8	命を守る取り組み	安全教育を通して、自らの命を自ら守ることができる知識・実践力を育てると同時に、子どもたちが安心して生活できる安全な環境づくりに努めている。	33.3%	48.1%	9.3%	1.9%	7.4%
9	情報発信	ホームページでの学習活動の紹介や校長室だより「嵩山塾だより」、インターネット写真閲覧、学級通信等の情報発信に努め、家庭や地域に子どもたちの学びの姿を伝えよう努めている。	41.5%	39.6%	15.1%	1.9%	1.9%
10	地域との関わり	地域の伝統や自然環境を活かした教育活動を推し進め、嵩山の「人」、「もの」、「こと」を教材とした学びを大切に、地域とともに生きる豊かな心の育成を図っている。	46.3%	42.6%	1.9%	0.0%	9.3%
設問		お子さんの様子・学級の教育活動	十分	おおむね	やや不十分	不十分	わからない
11	仲のよい生活	お子さんは、友達がいて、仲よく学校生活を送っていますか。	53.7%	40.7%	1.9%	1.9%	1.9%
12	挨拶	お子さんは、家族や地域の方に挨拶をしていますか。	50.0%	35.2%	13.0%	1.9%	0.0%
13	読書	お子さんは、読書が好きですか。	31.5%	35.2%	25.9%	7.4%	0.0%
14	生活習慣	お子さんは、朝ご飯をしっかりとったり、早寝早起きをしたりするなど生活習慣ができていますか。	50.0%	29.6%	14.8%	5.6%	0.0%
15	家庭学習	お子さんは、家庭学習の習慣が身についていますか。	22.2%	51.9%	14.8%	11.1%	0.0%
16	行事への意欲	お子さんは、学校行事に楽しく、意欲的に参加していますか。	55.6%	38.9%	1.9%	0.0%	3.7%
17	コミュニケーション	お子さんは、学校のことをよく話してくれると思いますか。	33.3%	38.9%	20.4%	7.4%	0.0%
18	生き生き	お子さんは、雰囲気やよい学級で、生き生き（楽しく）と学校生活を送っていますか。	32.1%	45.3%	5.7%	7.5%	9.4%
19	健康的な体づくり	お子さんは、学校で積極的に運動し、健康的な体づくりを行っていますか。	50.9%	26.4%	7.5%	3.8%	11.3%
20	保護者と話す機会	先生は、保護者と話す機会をできるだけ多く設けようとしていると思いますか。	30.8%	28.8%	23.1%	9.6%	7.7%
21	学級の広報	先生は、学級の様子（取り組みや子どもの生活）を知らせようとしていると思いますか。	37.7%	34.0%	17.0%	9.4%	1.9%
22	学級の読書指導	先生は、本を読むような（読書が好きにさせるような）指導をしていると思いますか。	25.0%	26.9%	13.5%	5.8%	28.8%
23	生活・学習のルール	先生は、生活や学習のルールが守られるよう、よく指導していると思いますか。	42.3%	25.0%	9.6%	7.7%	15.4%
24	いじめ・不登校対策	先生は、いじめや不登校のない学級づくりに取り組んでいると思いますか。	28.3%	24.5%	18.9%	5.7%	22.6%
25	長所の伸長	先生は、お子さんのよい面を伸ばすような指導をしていると思いますか。	37.7%	22.6%	5.7%	9.4%	24.5%



自由記述より(概要) …詳細はHPに掲載しています

- ・あいさつができない、しない雰囲気への危惧。学校全体として積極的な取り組みを
- ・先生は子どもの見本として挨拶を
- ・マスクの着用の弊害について考えてほしい
- ・低学年から性教育を
- ・学校で舞台鑑賞を行い、合同で体感する喜びを
- ・362号線を渡らないように指導の徹底を
- ・男子、女子公平に扱ってほしい